

まちのうごき

(1月1日現在)	(12月中)	
世帯数 16,583世帯	生れた人 49人	
人口 52,418人	亡くなった人 27人	
男 25,736人	転入した人 246人	
女 26,682人	転出した人 201人	

火災は人災

防ぐはあなた!

私たちの財産を、ときには人命まで奪ってしまう火災。その大半は「まさかこんなこと」という油断から起きています。

火災は人災。防ぐのは、あなた自身です。

このシーズン、火を取り扱う機会の多いとき。あなたの家庭の、火の元は万全ですか。

あなたの注意で防げます

向日市は、十年連続して火災一ケタ合を記録し、低出火都市となっています。全国の火災原因を見るとほとんどが「ちょっとした油断から起きています。本当なら火災になったかも知れないのに、火災にならなかったのを、「運が良かった」で済ましていいのでしょうか。

事業所や各家庭を点検し

でも、「私のところは大丈夫……」という言葉が返ってきます。実際、家の中をみると、壁やカーテンのそばにストーブが置かれていたり、古くなったガスゴム管など、火災の原因となるものがある状況が目につきます。

防火のように、防ぎようがないと思えるものでも、物置きには必ずカギをかけダンボールのような火を付けられやすいゴミを不用意に外に出さないなど、放火されない環境をつくることで、ある程度防げるのです。まして、家庭においては、あなたのちょっとした注意で、火災を防ぐことができます。

もしも火災をだしたら119番への通報は、場

もしも火災をだしたら

119番への通報は、場

119番への通報は、場

昭和60年中に向日市内で発生した火災は5件で、前年に比べ2件増えました。5件の火災内訳は、住宅1件、車両2件、事業所1件、学校1件となっています。市内の火災は、昭和46年

10年連続火災一ケタ

60年向日市消防白書

無火災都市を目指して

目指して

消防出初め式



消防出初め式で観閲する民秋市長ら
—向日市消防本部西側駐車場—

消防出初め式は、12日午前10時から向日市消防本部西側駐車場で、消防署員・消防団員ら約200人と、シノーケル、ポンプ車など21台が参加して行われ、無火災都市を目指して、決意を新たにしました。

式では、向日市吹奏楽団の演奏に合わせて國旗掲揚部隊観閲などのあと、民秋市長が「昨年は、無火災都市という輝かしい記録を作り、火災発生件数も5件と全国平均を大きく下回ること

消火器の正しい使い方



交通災害共済の加入受付開始

～1日1円で万一にそなえよう～

2月1日から昭和61年度分の交通事故災害共済の加入申込受付を開始します。万一の交通事故にそなえ、家族そろって加入しましょう。

この制度は、交通事故により加入者が負傷または死亡された場合に、災害の程度に応じて10,000円から最高120万円までの見舞金を支払うものです。

共済期間は、1年間(昭和61年4月1日～62年3月31日)です。手続きは、掛金1人あたり330円(365円のうち35円は市が補助)を持って、市役所生活環境課安全係までお申込みください。

※お問い合わせ 生活環境課安全係(内線234)

昭和61年度建設工事・物品指名競争入札参加資格審査申請について

※市が発注する建設工事や物品等の納品の請負を希望される方は、登録が必要ですよ。

▼受付期間

2月1日(土)～28日(金)

▼申請用紙および添付書類

(1)建設工事等(全国統一様式)

①一般競争(指名競争)参加資格審査申請書

②許可証明書(登録証明書)

③代表者身元証明書

④営業所一覧表

⑤工事経歴書(業務経歴書)

⑥納税証明書(市内業者:法人、市民税、市外業者:法人事業税、法人市町村民税)

⑦経営事項審査申請書(経営規模等総括表)

⑧建設業退職金共済組合加入履歴証明書

⑨委任状(支社、支店等で登録する場合)

⑩60円切手一枚

⑪技術者名簿(市内業者のみ)

※②～⑩は写し可

(2)物品の製造および納入

市独自様式(指定用紙):総務部

管財課で配布

▼提出先

総務部管財課契約係 内線260

※郵送での受付はいたしません